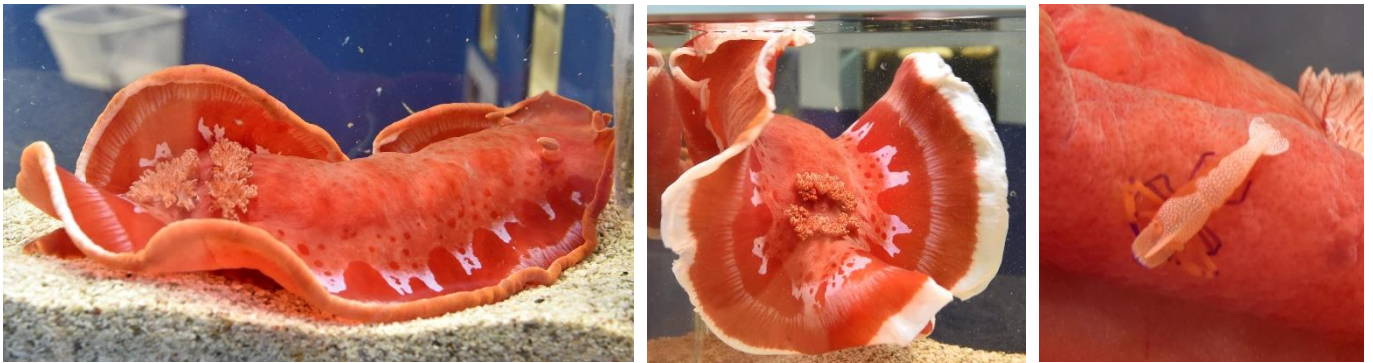


水中を泳ぐ？ 不思議なウミウシをご紹介します ミカドウミウシを展示しました

大阪市港区の海遊館に隣接する天保山マーケットプレースの「ウミウシ minimini 水族館」では、平成 30 年 11 月 19 日（月）から、ミカドウミウシ（体長 20cm、1 個体）を展示しました。水中を泳ぐ特徴的な生態を持ち、水族館などでの展示は珍しい種類です。

ミカドウミウシは最大で 60cm にもなることが知られる大型種で、海中で体をくねらせて泳ぐ様子がフラメンコの踊り子のように見えることから「スパニッシュ・ダンサー」とも呼ばれます。



ミカドウミウシ（左、中央） ウミウシカクレエビ（右）

展示するミカドウミウシは、平成 30 年 11 月 18 日に高知県室戸市の定置網で発見されました。海中を泳いでいるうちに定置網に紛れ込んだと考えられ、発見例が少なく生きた姿を観察する機会は貴重であることから「ウミウシ minimini 水族館」で展示することにしました。今回は、ウミウシと共生しているウミウシカクレエビ（1 匹）と一緒に展示します。

「ウミウシ minimini 水族館」は、ウミウシやアメフラシの飼育展示に特化したコーナーで、現在約 50 種 150 点がご覧いただけます。カラフルな姿と不思議な生態の多様性に興味を持っていただけたらと考えています。

「ウミウシ minimini 水族館」について（観覧無料）

時 間 11：00～20：00 ※天保山マーケットプレースの営業時間に準じます

場 所 天保山マーケットプレース 3 階

展示種 （予定）アオウミウシ、シロウミウシ、クロシタナシウミウシなど

※種を入れ替えながら展示を行います。時期により展示種が異なります

